

第26回 全道ユース（U-18）フットサル大会 札幌地区予選

兼 第2回全日本ユース（U-18）フットサル大会 札幌地区予選

開 催 要 項

- | | | |
|---|------|---|
| 1 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟 |
| 2 | 主 管 | 札幌地区サッカー協会、NPO法人札幌フットサル連盟 |
| 3 | 後 援 | 札幌市、一般財団法人札幌市体育協会 |
| 4 | 期 日 | 平成26年12月14日（日）・20日（土） |
| 5 | 会 場 | 北海道札幌白陵高等学校体育館（14日）、札幌市豊平区体育館（20日） |
| 6 | 参加資格 | 次の（1）または（2）のいずれかの条件を満たす札幌地区サッカー協会またはNPO法人札幌フットサル連盟において活動するチームであること。 |

（1）フットサルチームの場合

①（公財）日本サッカー協会に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生（2015年4月1日までに18歳に達する者）の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。

③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

（2）サッカーチームの場合

①（公財）日本サッカー協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

②前項のチームに所属する1997年4月2日以降、2003年4月1日以前に生まれた選手であること。なお、3名を上限に高校3年生（18歳）の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。

③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

（3）選手は、所属する加盟チームの種別にかかわらず、札幌地区予選だけでなく他の地区予選も含めてただ一つのチームに登録し、参加するこ

とができる。(サッカーチームとフットサルチームの二重登録、複数チーム参加の二重登録、他地区との二重登録はできない。)なお、同一年度において予選から全道大会に至るまで移籍後に再び同一大会に出場することはできない。ただし、家族全員の転出証明写しを提出した場合はその限りではない。

- (4) 選手は、連続の試合に耐えうる健康体であり、スポーツ傷害保険等に加入していなければならない。また、親権者の承諾を受けた者でなければならない。
- (5) 役員は、加盟チームから複数チームで参加する場合に限り重複することができる。ただし、監督は重複することができない。
- (6) 代表者は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であることとする。
- (7) 優勝チームには、2015年1月24日(土)・25日(日)に江別市で行われる全道大会への出場を義務づける。

7 競技会規定

(公財)日本サッカー協会発行の「フットサル競技規則2014/2015」による。ただし、以下の項目については本大会の規定を定める。

- (1) ベンチに入ることのできる人数は14名以内(交代要員10人、役員4人まで、代表者・監督・コーチ・トレーナー・部長・引率教員・マネージャー等)とし、チームを指導・監督し、責任を負うことのできる20歳以上の役員がいなければ試合を行うことはできない。
- (2) ピッチ上で同時にプレーできる高校3年生の人数は3人まで、外国籍選手の人数は2名までとする。
- (3) 競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とし、スパイクシューズおよび靴底がその他の色で着色されたものは使用できない。また、ノンマーキングのフットサル用カラーソールについても認めない。
- (4) 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用しなければならない。
- (5) 試合時間は、原則として前半・後半各10分(予選)・12分(決勝トーナメント)、ハーフタイムのインターバル2分(予選)・3分(決勝トーナメント)のランニングタイム(タイムアウトなし)とする。ただし、参加チーム数および予選・決勝トーナメントの形式等により試合時間を変更することがある。
- (6) 決勝トーナメントにおいて、試合時間内に勝敗が決しない場合は10分(前半・後半各5分)の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝者を決定する。ただし、延長戦とペナルティーマークからのキックに入る前のインターバルは設けない。
- (7) 予選リーグにおける警告1回は、決勝トーナメントに持ち越さない。

- (8) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置についてはNPO法人札幌フットサル連盟規律委員会で審議し、札幌地区サッカー協会規律委員会が処分を決定する。
- (9) 予選を通過しなかったチームについても、交流試合を義務づける。
- 8 競技方法 (1) 予選はリーグ戦方式で予選上位チームにより決勝トーナメントを行い代表を決定する。ただし、詳細は参加チーム数が確定してから決定し、決勝トーナメントを代表決定リーグに変更する場合がある。
- (2) リーグ戦の勝ち点は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点とする。
- (3) 棄権試合（不正が確認された場合も含む）は、0対5、またはその時点でのスコアがそれ以上であればそのスコアで負けとする。
- (4) リーグ戦の順位は、①勝ち点、②当該チーム内の対戦成績、③当該チーム内の得失点差、④当該チーム内の総得点数、⑤リーグ内の総得失点差、⑥リーグ内の総得点数、の順により決定する。なお、すべて同一の場合には予選リーグにおいては抽選で決定し、代表決定リーグを実施した場合はペナルティーマークからのキックにより決定する。
- 9 帯同審判 (1) 参加チームは、3級以上の2014年度公認フットサル審判員を1チームにつき1名帯同させることとする。ただし、同一の審判員が複数のチームに帯同することはできない。
- (2) 審判員を帯同できないときには、不帯同審判料4,320円（消費税含む）を指定口座に納入することとする。
- 10 ユニフォーム (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、正・副2着のユニフォームをフットサル大会登録票に記載し、各試合に必ず携行することとする。
- (2) チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3) シャツの前面・背面にフットサル大会登録票に登録した選手番号を付けなければならない。ただし、選手番号については、1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番をつけることができない。
- (4) いわゆるパワープレーにおいて、フィールドプレイヤーとして登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が付いたシャツを着用することとする。
- (5) 参加申込書送付以降の変更は認めない。
- 11 参加申込期日 平成26年12月5日（金）17時（厳守）
- 12 参加申込方法 (1) 「フットサル大会申込書」をNPO法人札幌フットサル連盟ホームページよりダウンロードし、記入・作成して、事業部にE-mailで送

信する。ただし、登録票に記載し得る人数は選手20名、役員6名以内とする。 <http://sapporo-futsal-federation.com/>

(2) 参加料11,880円(消費税含む)とフットサル登録料2,500円を、チーム名で指定口座に期日までに納入する。

(3) 親権者の承認印のある親権者同意書と、写真付きサッカーの選手証または印刷したフットサル選手証を監督会議時に持参する。

事業部

【フットサル大会申込書】

NPO 法人札幌フットサル連盟事業部 送付先アドレス nposff@gmail.com

【参加料等の振込先】

北洋銀行 本店営業部 普通 3162324

特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟 U-18 理事長 唐牛拓郎

※注意 振込人の氏名は、必ずチーム名(略称可)としてください。

【振込金額】

参加料 11,880円(消費税含む)

審判不帯同料 4,320円(消費税含む)

※審判不帯同チームのみ(1チームあたり)

フットサル登録料 2,500円

※登録料内訳 HFA500円、HFF500円、SFA1,000円、SFF500円

13 選手等変更届
及びメンバー
提出用紙 (1) 参加選手の変更・追加(3名を上限)および役員の変更・追加については、変更届シートに記入し、大会1週間前12月7日(日)17時までに事業部へE-mailで送信する。

(2) メンバー表は事業部で作成し、用意します。

(3) 選手証及び親権者承諾書は監督会議終了時に提出してください。

14 組合せ NPO法人札幌フットサル連盟において厳正に抽選の上、決定する。なお、同一の加盟登録チームから複数チームが参加する場合、予選において同じグループに入らないよう可能な限り配慮する。ただし、参加チーム数により予選方式等に変更が生じた場合には、監督会議時に抽選を行うことがある。

競技担当者

【競技・運営に関する問合せ先】

馬淵 洋二(まぶち ようじ) 携帯電話090-7055-8859

電話011-382-3477 FAX011-382-3526

(北海道野幌高等学校)

※夜間9時以降の電話は、緊急時を除きご遠慮願います。

15 監督会議 平成26年12月14日(日)8:30予定(大会初日)、北海道札幌白陵高等学校体育館にて行う。無断欠席したチームは参加を認めない場合がある。欠席の場合は事業部に事前に連絡し、代理の者が出席すること。

16 表彰・開閉会
式及び表彰式 (1) 優勝、準優勝に表彰状を授与する。
(2) 開会式は行わない。閉会式は、代表決定戦終了後に試合会場で行う。また、表彰式は後日行う。

- 17 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。
なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行う。
(2) 選手は、スポーツ傷害保険またはそれに準じた保険に加入していることとする。
- 18 その他 (1) 参加チームはJFA発行の選手証または電子選手証を印刷したものを必ず持参し、提示すること。写真が貼付されていない場合や、選手証の提示ができない選手は、試合の出場を認めないことがある。
(2) 選手の資格に関して、その他不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
(3) 帯同審判員は、審判証を忘れずに持参し、提示しなければならない。
(4) 振込用紙以外に領収証が必要なチームは、事前に申し出てください。
- 19 選手登録と参加申込について（重要）

平成25年度までの「個人登録」と「大会ごとのチーム登録」から構成されるフットサル登録制度を廃止し、平成26年4月から新たに「加盟チーム登録」と「エンジョイプレイヤー登録」に変更となりました。

フットサルチームとして参加するチームは、代表者が『JFA ID』を取得し、チームおよび所属選手・指導者・審判員の登録、登録料の納入完了を行う必要があります。日本サッカー協会ウェブサイト「KICK OFF」から手続きしてください。<http://kickoff.jfa.jp/>

なお、ユース年代（第2・3・4種）でサッカーチームとして加盟登録しているチームおよび選手については、今年度暫定措置として、いわゆる「みなし登録」、つまりサッカーチームとしてそのままユース年代のフットサル大会に参加することができます（※大会要項の定めによる）ので、フットサルチームとして新たに登録する必要はありません。ただし、フットサル大会に参加するためのフットサル登録料2,500円は必要となります。

上記いずれのチームでも、「大会申込書」の必要事項をすべて入力して、大会事務局（事業部）にメールで送信する。ただし、「みなし登録」=サッカーチームの場合、選手はF登録番号ではないので、“F”の代わりに便宜上“S”を入力してください。（※本来“S”は付きません。）また、「みなし登録」により、同一の加盟登録チームから複数チームで参加する場合は、同じチーム登録番号を入力してください。その場合、チーム名は「〇〇高等学校A」「〇〇高等学校B」、「△△高等学校1年」「△△高等学校2年」のように、必ず加盟登録チームの正式名称を含んだチーム名としてください。

⇒メール送信と同時に参加料等経費を、NPO法人札幌フットサル連盟の指定口座に振り込み、すべて不備がないことを確認・受理された後に参加申込完了となります。

注意 登録番号の記載は、“0”を省略せずに9桁の数字をすべて入力する。

番号始まりの“0”が消える場合は、セルを選択してから、

【セルの書式設定】→【表示形式】→【文字列】に変更すれば“0”が消えません